

1.令和4年度図書館事業報告について ※1月末時点

(1) 主な事業の実施状況

月日	事業	場所	実施状況等
4月23日(土)	子ども読書の日イベント ①「どうようおはなし会プラス」(通常のおはなし会に「科学遊び」を追加) ②「ハッピーバッグ貸出：4/22～4/24」(年齢・学年毎のおすすめ本の詰め合わせ)、感想文募集・展示 ③「ぬりえ募集・展示：4/21～5/31」 ④「特別展示：4/1～5/31」 「(大人向け)子どもと本を楽しむための啓発図書」「国際アンデルセン賞受賞絵本」「イベントに関連した)科学絵本」(計約100冊)	図書館、 歴史資料館 中会議室	①35人参加 ②貸出数 44/50セット 感想文 12人提出 ③49作品提出
6月12日(日)	読み聞かせボランティア研修会(初級編)/近畿大学非常勤講師 河井 律子さん ①<1日目>講義：読み聞かせの大切さと絵本の選び方 ②<2日目>実技：読み聞かせの仕方(絵本の持ち方、読み方等)	歴史資料館 中会議室	①26人参加 ②24人参加
7月27日(水)	高校生による「おすすめ本のPOP作り講座」/古賀竟成館高校 ■市立図書館及び学校図書館の蔵書の中から、生徒がおすすめする本を題材に、イラストや文字を使って効果的に紹介する方法を学ぶ	歴史資料館 中会議室	13人参加
7月29日(金)	高校生による「朗読劇イベント(あつまれおはなしの森2022)」/玄界高校 ■紙芝居や絵本を大型スクリーンに投影した朗読劇等	交流館 多目的ホール	42人参加
9月23日(金)～10月2日(日)	第28回図書館まつり(図書館Week2022) ■<参加型>①「おはなし会フェスティバル(市内地域文庫6団体)」 ②「名画会」「子ども映画会」「どうようおはなし会プラス」 ■<体験型>③「つくってみよう～フェルトでアマガミの顔をつくろう～」 ④「スタンプラリー」他 ■<展示>⑤「みんなの本棚(利用者がおすすめする本の紹介)」 ⑥「高校生が作成(7/27)したおすすめ本のPOP紹介」 ⑦「布の絵本ボランティアつくしんぼの紹介、作品展示」 ⑧「ブックサリカ(学校・幼稚園、ボランティア団体等は別途内覧会実施)」	図書館、 歴史資料館 中会議室、 交流館 多目的ホール	①118人参加 ②64人参加 ③39人参加 ④168人参加 ⑤230人参加 ⑧約400人・ 18団体参加
10月7日(金)～10月21日(金)	クリスマス企画 布の絵本づくり講座(全3回)/布の絵本ボランティアつくしんぼ ■クリスマス小物づくり(クリスマスツリーのミナホストリ)	歴史資料館 中会議室	延39人参加
12月3日(土)	ナイトミュージアム&ライブ(歴史資料館コラボイベント) ■指定された絵本を探し出し本の頭文字を並び替えて暗号を読み解くミッション	歴史資料館 図書館	22人参加
12月25日(日)	古賀竟成館高校「(はじめての)おはなし会」/図書委員会 ■高校生が読み手として参加する「おはなし会(紙芝居、大型絵本他)」	図書館	23人参加
1月24日(火)～31日(火)	蔵書点検	図書館	—
《今後の予定》			
2月12日(日)	文学講座/火野葦平資料の会 会長 坂口 博さん ■「中村哲と火野葦平」	交流館 多目的ホール	—

【主な事業の実施報告】

<古賀竟成館高校「(はじめての)おはなし会」の開催(12/25)>

- 内容／「市内高校との連携事業」として、玄界高校に続き、今年度は古賀竟成館高校図書委員会もおはなし会を開催。市立図書館提供の読み聞かせに関する資料をもとに、高校生自身が絵本や紙芝居を選び、プログラムを作成して、練習やりハーサルを重ねました。子どもたちの目の輝きや反応を目の前にし、高校生は絵本や物語が持つ力を実感している様子でした。



(2) 月例行事等の実施状況 ※1月末時点

事業	開催日	場所	実施回数	参加数	1回当たり参加数 《参考》R3年度値
どようおはなし会	※毎週土曜日	こがめルーム ※4～5月：歴史資料館 中会議室	42回	907人	21.6人 (17.2人)
赤ちゃんおはなし会	※第2水曜日(1・2部)	こがめルーム ※4～5月：歴史資料館 中会議室	20回	130人	6.5人 (6.6人)
小さい子のおはなし会	※第3水曜日	こがめルーム ※4～5月：歴史資料館 中会議室	10回	124人	12.4人 (9.9人)
セカンドブック配布	※毎月3歳児健診時	サンコスモ古賀	10回	389人	38.9人 (42.1人)
名画会	9/25、10/22、12/10、 (3/11)	歴史資料館 中会議室	3回	55人	18.3人 (14.2人)
子ども映画会	8/11、10/1、12/11、 (3/12)	歴史資料館 中会議室	3回	88人	29.3人 (18.7人)
学校図書館市民開放用一般図書配本(4～2月)		古賀東小、古賀中学校	10回	—	—

(3) 電子図書館サービスの利用状況 ※1月末時点

	R4年度											計	平均	《参考》 R3年度 月平均値
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月				
貸出数(点)	283	201	219	238	134	158	267	297	228	314	2,339	234	249	
ログイン数(回)	534	565	512	481	412	416	604	789	665	503	5,481	548	503	

利用増 →

【利用増の背景】・「10/21～新刊書(176点)の貸出開始」。

また、これにあわせて「新刊案内チラシの配布」「古賀竟成館高校や福岡女学院看護大学の校内でPRポスターの掲示」等の取組の効果もあってか、ログイン数が増加しました。

(4) 特別展示の取組内容 ※1月末時点

月	特別展示架	内容充実 ミニ展示架	NEW 館長おすすめの本 コーナー	NEW 児童書 ミニ展示架	内容充実 情報ラック
	(テーマ、図書等)	(テーマ、図書等)	(テーマ、図書等)	(テーマ、図書等)	(テーマ、図書等)
4	「子ども読書の日」 ■絵本の選び方、国際アンデルセン賞受賞作品	①「ロシア・ウクライナを知る、読む、考える」 ■地理、歴史、民話	<Start>		
		②「鎌倉殿の十三人」 ■歴史、伝記、神社			
5	「休日の過ごし方」 ■趣味、工作・DIY、アウトドア	「沖縄返還50周年」 ■地理、歴史、民芸			「古賀を歩こう！古代文化を訪ねて」 ■ウォーキング、船原古墳
6	「漬けてみませんか～保存と発酵の知らない世界～」 ■発酵食、漬物、微生物	「プライド月間」 ■LGBTQ+	「プラタモリと日本の地理」 ■プラタモリの本、地理、地質、観光		「市ジュニアスポーツ指導者研修会」 ■スポーツ、応急手当
	「市人権尊重推進作品募集・同和問題啓発協同月間」 ■作文、標語・ポスター、絵手紙	「選挙に行こう2022」 ■政治、国会			
7	「こわーい本」 ■幽霊、ホラー、心霊現象	①「芥川賞・直木賞」 ■受賞作家作品			①「男女共同参画フォーラム」 ■男女共同参画 ②「鹿の湯シネマ」 ■LGBTQ+
		②「福岡堅樹」 ■著書、ラグビー			
8	①「図書館Week2022」イベント案内 ■おはなし会SP、みんなの本棚、つくってみよう、スタンプラリー ②「月」 ■月物語、月の不思議、星		「プラタモリと日本の地理」 ■プラタモリの本、地理、地質、観光		「同和問題を考える市民のつどい」 ■同和問題、部落問題
		「エリザベス女王逝去」 ■イギリス文化・王室			
9	「図書館Week2022」イベント作品 ■竟成館高校生おすすめのPOP作品		「カメラは千年 ツルは万年 ヒトは百年、さあどう生きるか」 ■生きがいづくり、遺言、趣味		「男女共同参画セミナー」 ■偏見・思い込み、脳科学
	「10月18日は統計の日」 ■統計、ランキング、数字				
10	「10月18日は統計の日」 ■統計、ランキング、数字		「前向きになれる本～一歩踏み出せる、背中を押してくれる本」 ■ポジティブ思考、チャレンジ、生き方名言、幸福とは		「みんなの人権セミナー」 ■非認知能力、子どもの人権
11	「鉄道開業150周年」 ■鉄道・電車	「鉄道だけじゃない150周年」 ■国立博物館、富岡製糸場、学問のすすめ等 「絵本選びに迷ったら～BOOKのブックガイド～」 ■0～5歳、小中学生、YA		<Start>	「世界とつながる3日間」 ■多文化・海外協力隊
12	「2022の、しめくくり」 ■大掃除、おせち、おもてなし	「サッカーワールドカップ2022」 ■試合観戦を楽しめる本 「年賀状」 ■イラスト、デザイン、あいさつ	「祈りを宿す～手を合わせるとは～」 ■お寺と神社、こころの言葉、仏像	「クリスマス」 ■絵本	「戦争とくらし～兵士になる～」 ■戦争、手記
1	①「文学講座 中村哲と火野葦平 イベント案内」 ■火野葦平著書 ②「祝・成人」 ■若い人に贈る読書のすすめ ③「第168回芥川賞・直木賞」 ■受賞作家作品	「徳川家康」 ■歴史	「世界に誇るニッポン」 ■日本の美しさ・文化・風土、技術・発明・美的センス	「干支うさぎ」 ■絵本	「赤星孝・信子展」 ■日本絵画、美術

(5) 館内の環境整備

<バリアフリーの本コーナーの充実(10月～)>

- これまで別々の書架に置いていた点字の本や布絵本、LLブックなどの「みんなが読めるバリアフリーの本」を一か所に集め、手に取りやすいよう展示方法を工夫しました。



※布絵本の貸出・活用(米多比児童館)



※コーナー改修前

<館内壁面の絵画展示(11月～)>

- 「令和4年度古賀市芸術文化の祭典」を機に、これまで活用されていなかった閲覧席の壁面に、市が所蔵する郷土ゆかりの画家の作品(絵画、版画)を展示しました。



<児童書・ミニ展示架の新設(12月・1月～)>

- お子さんがより楽しい本と出会えるよう、「a)テーマを決めた本の紹介コーナー(12月/クリスマス、1月/干支うさぎ)」「b)おはなし会で読んだ本を紹介するコーナー」を新設しました。また、市の『物価高騰対策生活支援事業(子どもたちへ図書カードを配布)』にあわせ、「c)選ぶときに参考になる本を年齢別に集め展示」しました。



(6) その他の取組等

<文化の日記念式典 表彰 布の絵本ボランティア「つくしんぼ」(11月3日)>

- 「令和4年度文化の日記念式典」において、図書館ボランティアの「つくしんぼ」が、これまでの活動の功績が認められ、社会貢献者(文化振興)として表彰されました。



<赤ちゃん&キッズタイム(1月～)>

- ・「子どもが騒いで他の方に迷惑をかけてしまう」と図書館に来ることを遠慮しているお子さん連れの方も、他の利用者の理解と協力のもと、本について話しながら楽しく利用してもらう時間を設定しました。 ～「子ども読書活動推進計画策定に伴うアンケート結果(意見・要望)」への対応～

※『第2・3水曜日の10～12時』～「赤ちゃんおはなし会」「小さい子のおはなし会」の時間帯にあわせて実施～



※開始日の館内の状況

<蔵書点検(1月24日～1月31日)>

- ・期間中、一冊一冊の本を点検するとともに、書架の整理整頓や見出しを増やすなどして、見やすく、わかりやすく改良しました。また、利用者のニーズ等を踏まえた模様替えを行いました。

【模様替えした主な内容】

- 「3歳から小学生までにむけた本(セカンドブック・3～5歳向けの絵本・学年別)」を一か所にまとめました。
- (多くの物語絵本に埋もれて探しづらかった)「科学・写真」や「平和・戦争」の絵本にシールを付けて、コーナーを設けました。
- YAコーナーに、「なるには BOOKS」や学校案内などを集めた、進路・職業案内のコーナーを設けました。
- 児童用マンガを、「児童書コーナー奥の靴を脱いで座って読める場所」に移動しました。



<布絵本の貸出開始(2月1日~)>

- これまで一般利用者には館内閲覧のみの利用としていましたが、さらに多くの方に布絵本を楽しんでいただくため、館外貸出を開始しました。(全45点、貸出数/1点まで・貸出期間/2週間)



<小学生がおすすめする本のPOP展示(2月1日~)>

- (市立図書館が推進する学校連携事業の一環として)古賀西小学校4年生がデザインした「POP(おすすめの本の紹介文)」を貸出可能な本とともに展示しています。



古賀西小学校
1月10日 15:14

《4年生 おすすめの本を紹介「ポップづくり」》
4年生も、ポップづくりに挑戦します。
昼休みに1年生も自分から進んでポップづくりに挑戦しているほどの楽しいポップづくりです。

今日は、4年生が、市立図書館から借りた本や本校の図書館にある本を紹介するポップづくりを行うために、司書より、ポップづくりのこつを学びました。

私たち大人も、本屋さんに行き、たくさんある本の中で、どれを読もうかなと迷った時、ポップが目に入り、読んでみようかなとその本を手にとることはよくあります。

そこで、今回も、題名が目立つように、おもしろいところがわかりやすいように絵や文字を工夫して書きます。

司書からは、文字が目立つように、影を付けたり、囲んだりなどの工夫が紹介されました。

市立図書館からかりた本のポップができれば、市立図書館に掲示してもら予定です。

4年生の子どもたちのポップをぜひ、楽しみにしてください。



※古賀西小学校 Facebook から

<「広報こが ~『図書館だより』のコーナー~」を見て寄せられた読書からの投稿のご紹介>

- 【11月号(10/20発行分)】

「電子図書館は便利ですね。料理を毎日するので電子書籍なら、すぐに見れて拡大もできるので、借りて作ろうと思いました。」

- 【12月号(11/20発行分)】

「時々通る図書館、だんだん楽しい空間になっているのを感じます。おすすめの本なども掲示してあり、とても嬉しく感じます。また、スマホ等に興味を奪われていますが、ゆっくり本を読むのも心落ち着いていいものです。皆さん、おすすめします。」



※11月号

※12月号

2.令和4年度図書館利用実績について

⇒参照/《参考資料》a 「平成30~令和4年度利用状況比較(4~1月分、年間分)」

(①貸出冊数 ②貸出人数 ③入館者数 ④新規登録者数 ⑤グラフによる比較)

3.利用者アンケートの実施について

「市立図書館をどのようにご利用いただき、どのくらい満足していただいているか」を伺い、今後の運営の参考にさせていただくことを目的に実施するものです。

⇒参照/《参考資料》b 「利用者アンケート」

- ＜対象＞ 調査期間中に、市立図書館を利用された方
- ＜期間＞ 令和5年2月1日～2月14日 ※回収期限2月28日まで
- ＜方法＞
- ・ 選択回答式及び一部記述式による無記名調査
 - ・ 館内(入口、カウンター)で、アンケート用紙を配布・回収
- ＜調査項目＞
- ①調査対象者の属性
 - ②図書館サービスの満足度
 - ③一部サービスの認知度
 - ④本年度の取組に対する評価
 - ⑤今後の力を入れてほしい取組 など
- ＜結果公表＞ 集計結果については、後日、図書館協議会に報告する他、図書館ホームページ、館内掲示などで公表予定



4.「第4次子ども読書活動推進計画(子ども読書プラン)」の概要等について

(1)計画の概要

- ＜期間＞ 令和4(2022)～9(2027)年度までの概ね5年間
- ＜テーマ＞ いつも本をそばに ～本がはぐくむ 子どもの未来～
- ＜主な施策＞ ⇒参照/《参考資料》① 「体系図 ～本文 P26/抜粋～」
- ＜展開イメージ＞ ⇒参照/《参考資料》② 「取組内容・展開のイメージ ～本文 P27/抜粋～」
- ＜取組内容＞ ⇒参照/《参考資料》③ 「発達段階に応じた取組一覧表」

(2)進捗管理

⇒参照/《参考資料》④ 「令和4年度進捗状況シート(案)」

5.令和5年度予算における事業概要(案)について

⇒参照/《参考資料》c 「令和5年度予算概要(案)」

【追加資料】

5.その他(連絡事項)

～現在企画中の取組(「推し本」)へのご協力をお願い～

「この本はすごく良いから読んでほしい!」という本好きの人と、読みたい人との出会いの場・情報交換の場になってくれたら…と考えての企画です。

協議会の皆様からも、市立図書館の本の中で、おもしろかった本・おすすめの本・心に残った本などございましたら、ぜひご紹介ください。(2点)

〈ポスター〉

教えてください、あなたの「推し本」。

おすすめの1冊でみんなとつながろう



～Book Review Collection～

❑ 市立図書館の本の中で、“他の人にも読んでもらいたい”と思うイチオシの本を、「コメントカード」で紹介してください。

❑ “おもしろかった” “感動した” “役に立った” など、どんなジャンルでも OK です。
気軽に書いてみませんか。

「推し本」紹介のながれ

- ① 「コメントカード」を受取る
(カウンター/展示コーナー)
- ② 思いを込めて記入
- ③ できあがったら カウンターへ
- ④ スタッフが展示します



古賀市立図書館 TEL 092-942-2561

〈記入例〉

書名 風神雷神		紙の本 電子書籍
著者 原田 マハ	出版社 PHP研究社	ラベルの記号 F 八
おすすめポイント (おもしろかったところ、ぐっとキタ場面など) 「教科書と見たことある人」たちの生き生きとした人生が描かれ、 一気に惹き込まれました! 日本の戦国時代とヨーロッパのルネッサンスが同時代というものが ビックリしました。		
ひと言でいうとこんな本 笑 泣 楽 感 感動	私がおすすめしました (ペンネームOK) たれんはとろ	

書名 ミ子クサ先生 (上,下)		紙の本 電子書籍
著者 伊集院 静	出版社 講談社	ラベルの記号 F 一
おすすめポイント (おもしろかったところ、ぐっとキタ場面など) 夏目漱石の自叙伝風の小説。 難しい文章を書くが 優し、むくばらんな漱石が描かれ、 私はこの本を読んだから 漱石が書いた本が読みたくなり 図書館で何冊も借りました。		
ひと言でいうとこんな本 笑 泣 楽 感 感動	私がおすすめしました (ペンネームOK) たれんはとろ	